

- ヤフー株式会社は、クラウド技術やAI技術を活用することでより高度に顧客データを収集・分析し、顧客ごとにパーソナルな情報提供が可能となり、新たな購買機会を生み出すことが可能となる。
- ショッピングサービスのUIを顧客ごとのニーズに沿って構築する機能を備えることや、関連会社から最新のトレンド情報を収集し連携することで、更に付加価値のある情報提供が可能となり、これらの情報活用を通じてコマース事業の拡大及び競争力の強化を実現し、さらなる売上向上を目指す。

<取組の内容のイメージ>

1. 事業適応計画の実施期間

2023年1月～2027年3月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

ヤフーショッピングにおけるeコマース事業の売上高伸び率がコマース事業に係る業種別売上高伸び率を5%ポイント以上上回ることを目標とする。

3. 前向きな取組の内容

ヤフーショッピングにおけるeコマース事業の収益の割合が投資額の10倍以上となることを目指す。

4. 支援措置

税制措置（DX投資促進税制）

